



# せなみっこ

第7号  
令和4年9月28日  
村上市立  
瀬波小学校



瀬波小HP

## せなみっこ大運動会（10/8）に向けて

～運動会はなんのため？だれのため？～

校長 若月 隆雄

2学期がスタートして、1か月が過ぎました。子どもたちは、運動会に向けて、応援リーダーが中心となって応援練習に一生懸命取り組んでいます。先日、「運動会は何のため？だれのため？」（妹尾昌俊氏）という記事を読みました。その一部を紹介します。

- 運動会には教育的意義や効果もあると思うし、保護者目線からしても楽しみだ。だが、「必ずやらなくてはいけないものではないわけだし、保護者のためのものでもないのだから、もっと柔軟にプログラム内容や準備の負担を見直していきましょう。
- 児童を教師の言いなりに動かすのが運動会ではない。保護者等への見栄えや例年やってきたことを気にするあまり、キビキビと動き、教師の言うことをきく児童を育てることに、いつの間にか相当な時間と労力をかけているのではないか。「運動会は何のため？だれのため？」という原点に立ち戻って問いなおし、令和時代にふさわしい、運動会のあり方を考えるときだ。

運動会は、学校行事の中で大きな行事の一つです。コロナの影響で、全国的に運動会の在り方を見直す機会になりました。私自身、長年、体育主任として運動会を行ってきました。かなりの時間を使って、練習したり、準備をしたり……。当日は、子どもたちの活躍する姿に感動しました。

しかし、子どもたちの中には、「今日も運動会の練習あるの？」「もう疲れた……」等の正直な声も多く聞かれました。また、真面目に練習をしないので、先生に怒られ、やる気をなくしてしまう子どもも……。そこで、保護者や地域の皆様と一緒に運動会の在り方について考えてみたいと思います。当校の運動会のねらいは以下のとおりです。

- ① 運動会に向けた学習をとおして、運動を愛好する態度を育てる。
- ② 体育的活動や集団行動をとおして、自主性・責任感・協力する態度を育てる。
- ③ 友達と競ったり、支え合ったりしながら記録や表現技能の向上を図る。

私は、特に②を大事にしています。運動会当日だけでなく、運動会までの過程で、子どもたちは大きく成長します。特に応援リーダーが自主的に責任をもって取り組んでいる姿には感心します。また、赤組、白組に分かれての応援練習では、リーダーの指示をよく聞いて、声を出したり、動きを真似たりして、チームで協力する子どもたちの姿が見られます。もちろん、教職員も朝や昼休み、放課後の練習に参加して、支援や指導をしています。子どもも教職員も負担なく、運動会のねらいが達成できるように取り組んでいます。今年の運動会のスローガンは「せなみっこ熱くなれ！235人で創る新時代！」です。

子どもたち一人一人が主役です。保護者の皆様のご理解、ご協力、そしてあたたかいご声援をよろしくお願いします。

### 【運動会当日のお願い】

- コロナ感染防止対策の徹底（検温、マスク、消毒、三密回避）
- 保護者応援席でのマナーの徹底（ゴール付近でのビデオ撮影等、譲り合いの精神で！！）
- 駐車場の利用（決められた場所以外への駐車、路上駐車禁止）※お近くの方は自転車等をご利用ください。
- 当日の下校バスは、利用者が少ないことが予想されるので、運行しません。下校手段が確保できない方は事前に担任まで連絡をお願いします。
- 保護者応援席等、詳しいことについて、以前お配りした運動会たよりをご覧ください。
- 来賓は、学校運営協議会委員の方だけになります。



## 学校評価アンケートの結果について（お知らせ）

今年度1学期末に行いました学校評価保護者アンケートの結果をお伝えします。保護者の皆様からは、多くのご意見を寄せていただきました。皆様からのご意見を全職員で検討し、2学期の教育活動に生かしています。今後ともご支援・ご協力をお願いいたします。

- ・数字は「当てはまる」「だいたい当てはまる」等の肯定的回答をした人の割合
- ・（ ）の数字は昨年度の前期の割合

### 1 かしこく（「確かな学び」について）

「授業の内容が分かっていると思いますか？」 ⇒ **79.2%** (83.7%)

「家庭学習をがんばっていると思いますか？」 ⇒ **73.4%** (71.8%)

- ★ 授業内容の理解については、概ね理解している様子が見えます（国語・算数のワークテストで全国平均点を超えた児童の割合：国語 82%・算数 76%）。
- ★ 児童の自己評価（「書いたり、考えたりした自分の意見を友達に説明しようとした」86%）からも、友達と考えを交流しながら学習に取り組んでいる様子が見えます。今後も、「学ぶ楽しさ・分かるよろこび」をめざし、友達と学び合う授業を進めていきます。
- ★ 「授業でわからなかったところは復習するようになりました。だいたいわかっているようです。」（\_\_部分は保護者アンケートの記述部分 以下同様）、「指導がわかりやすく楽しく学習しているようです。」等、各担任の指導・支援について好意的にとらえてくださる意見が多かったです。
- ★ その反面、「復習を取り入れてもらいたい。」、「算数を詳しくやり方を教えて欲しい」との要望もありました。2学期からは、テスト前の復習や、前年度の学習の復習などの時間も確保していきます。
- ★ 家庭学習については、児童の自己評価の結果（せなみっこカード：「家庭学習週間中、『学年×10分』を達成」 85%）からも、学習習慣が定着している児童が多いことが見えます。「分からない事について家庭で一緒に見直している。」等、お家の方の支援も成果の一つと考えられます。引き続き、学校、家庭で連携しながら家庭学習の習慣化を図っていきたく考えています。

### 2 たくましく（「健やかな体」について）

「よく運動や体を動かす遊びをしていると思いますか？」 ⇒ **62.9%** (66.6%)

「早寝早起きをしていますか？」 ⇒ **75.5%** (75.4%)

「朝ごはんを食べていますか？」 ⇒ **93.7%** (97.9%)

「苦手な物でも食べようとしていますか？」 ⇒ **61.1%** (62.2%)

- ★ 学校では、多くの児童が運動を楽しんでいます。「ゲームをしていることが多い。」「もっと外で遊んでほしい。」と、昨年度と同様に下校後の運動不足が懸念されます。体を動かす楽しさを感じられるような体育授業をめざし、指導方法等についての職員研修も継続して実施していきます。
- ★ メディア利用については昨年度より児童の意識が高まっています（いきいきせなみっこ週間『平日メディア利用は2時間以内を4日以上達成：90%』）。しかし、その一方で、メディアの視聴により睡眠時間が短くなったり、睡眠の質が低下したりし、生活リズムの乱れに繋がっていることも考えられます。養護教諭と連携を図り、ブルーライトによる身体の影響などを指導していきます。

### 3 **あたたかく**（「豊かな心」について）

「学校で楽しく過ごしていると思いますか？」 ⇒ **94.3%**（前期 96.3%）

「あいさつの習慣はついてきていると思いますか？」 ⇒ **76.7%**（前期 75.6%）

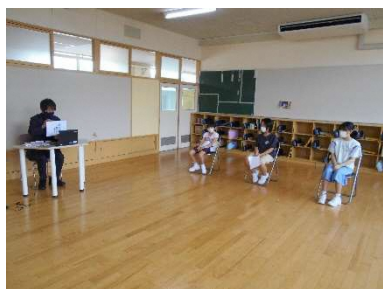
★ 児童アンケートからも、学校が楽しい（児童アンケート：肯定的評価 90%）と感じている児童が多いようです。しかし、「時々1人で遊んでいると言っているので、心配。」「友達とのかかわりでたまに悩んでいます。」時には、学校が必ずしも居心地がよい場所となっていないこともあるようです。学校では、児童が「ふわふわ言葉」や「ふわふわ行動」を意識して、居心地のよい学校・学級づくりに取り組んでいます（児童アンケート：『ふわふわ言葉を話したり、ふわふわ行動をしたりしている』87.9%）。また、児童へのアンケートの他に、教育相談週間を設け、児童一人一人と担任が話をする機会を設けています。児童一人一人に寄り添った支援を今後も継続していきます。

★ 元気なあいさつについては、昨年度と同様に、児童の自己評価 91%、保護者の評価 77%と大きな差が見られました。「学校などでは出来てるようですが、家では進んでする事があまりないので、してもらいたいです。」と、家庭や地域でのあいさつに課題が見られました。家庭あいさつ強調週間や、家庭学習強調週間の項目にあいさつを入れるなど、家庭と連携しながら、あいさつの習慣化を図っていきます。

9月6日（火）に第2回学校運営協議会を行いました。上記の内容についても協議しました。アンケート項目の見直し、家庭におけるあいさつの大切さ、PTA活動の活性化等、前向きなご意見をいただきました。今後の教育活動の参考にさせていただきます。

素直で明るい瀬波小学校の子どもたちが、より成長できるよう今後も支援してまいります。ご協力をお願いいたします。

## 18月～9月のフォトライブラリー



（2学期オンライン始業式）



（瀬波大祭出前授業講師：小嶋三郎様、小嶋幸一様）



（祖父母参観日）



（赤組結団式）



（白組結団式）